

2007年12月期決算説明会



コスモ・バイオ株式会社

2008.2.19

www.cosmobio.co.jp

JASDAQ
Listed Company 3386

目次

1. 会社概要と事業の内容
2. 2007年12月期決算概要
3. 2008年12月期の見通し
4. 2008年度事業計画

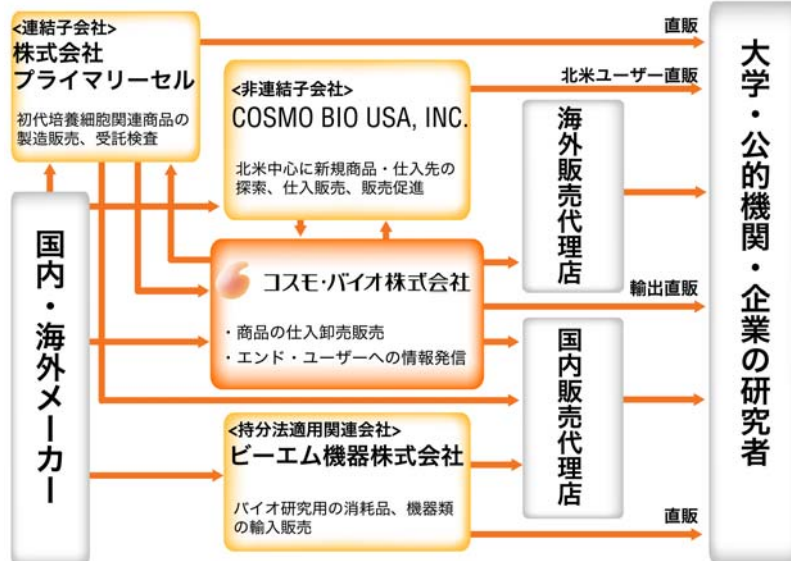
 コスモ・バイオ株式会社
Cosmobiology Co., Ltd.

会社概要

社名: コスモ・バイオ株式会社
 業種: 卸売業
 証券コード: 3386
 本社所在地: 東京都江東区東陽2丁目2-20
 代表者: 代表取締役社長 原田 正憲
 設立: 1983年8月
 資本金: 918百万円
 事業内容: ライフサイエンスに関する研究用試薬、機器、
臨床検査薬の輸出入および国内販売
 従業員数: 73名(他パート・派遣社員:32名)(単体)
 売上高: 5,906百万円(2007年12月期連結)

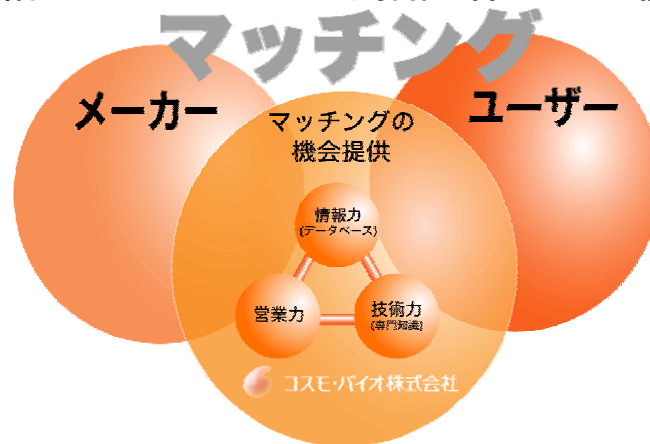
ビジネスモデル

「バイオ研究を支援する専門商社」



膨大な商品・情報と多様なユーザーニーズのマッチング

- ユーザーニーズに対応できる60万以上の豊富な商品
- 商品情報をデータベース化し、ユーザーが自在に検索可能
- 各種プロモーションツールによる専門性の高いサービス・情報の提供



バイオ研究とは

- ゲノム研究
 - ゲノムやタンパク質の構造や機能解析
- 発生・再生研究
 - 再生医療、iPS細胞研究
- 脳研究
 - 脳や神経系システムの解明
- がん研究
 - がんの治療や予防
- 老化研究
 - アンチエイジング、アルツハイマーなどの研究
- 植物・環境・食品研究
 - 環境ホルモン、遺伝子組換え作物など

商品説明「代表的な商品」

■ 汎用試薬(バイアル単位で販売)

- 抗体
 - 売上の50%弱を占める商品群
 - 商品数約16万品目を取り揃える
- その他
 - ホルモンなどの生体内物質、培地添加剤、ケミカルなど



■ 応用試薬(用途に合わせて試薬等をセットにしたもの)

- 遺伝子
 - 遺伝子解析、タンパク質発現等の研究で用いられるキット
- その他
 - 生体内物質や環境汚染物質の検出定量キットなど



7

商品説明「代表的な商品」

■ 機器

- 小型電気泳動システム「i-MyRun」
- 超音波細胞破碎装置「Bioruptor」
- 倒立型細胞観察マイクروسコープ「セルウォッチャー」
- パーチャルスライド「Toco(トコ)」など



■ 臨床検査薬



8

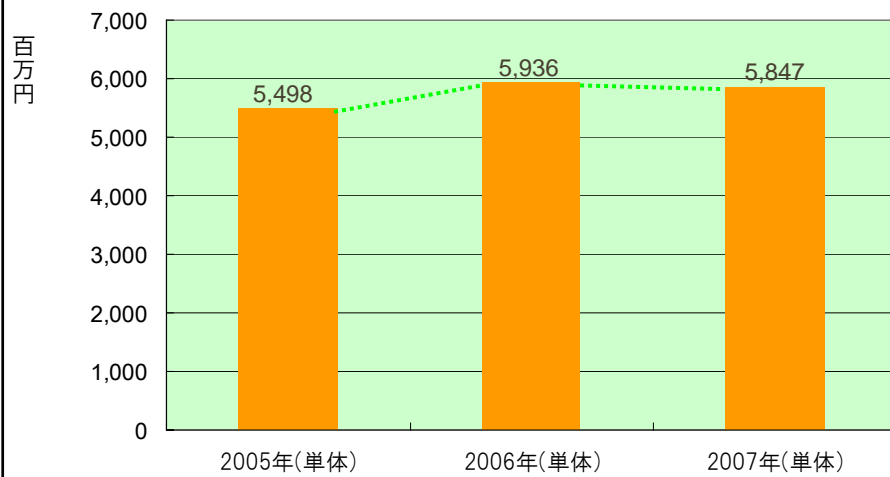
2007年12月期決算の概要

www.cosmobio.co.jp

9

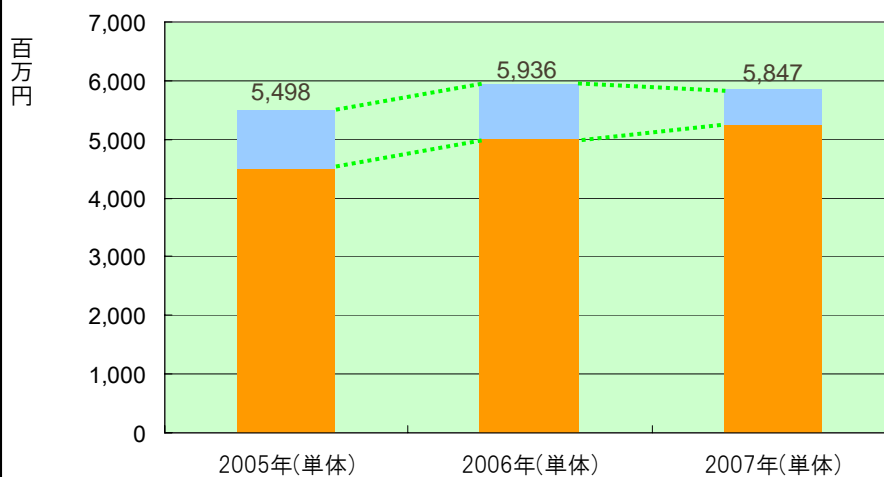
売上高推移

コスモバイオ株式会社
Cosmo Bio Co., Ltd.



10

ミリポア社による影響



11

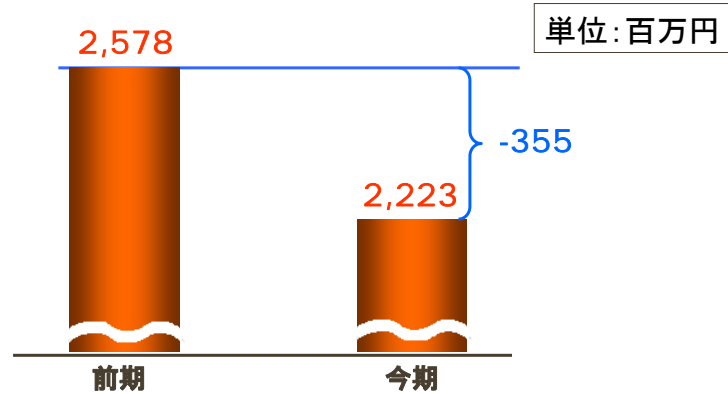
決算概況「損益計算書(前年同期比)」

(百万円)	2006年		2007年
	単体	単体	連結
売上高	5,936	5,847	5,906
売上総利益	2,578	2,223	2,256
販管費	1,661	1,553	1,672
営業利益	917	669	583
経常利益	824	563	475
純利益	451	331	243

12

売上総利益(単体)の減要因

- ミリポア社の売上減
- ミリポア社とアブカム社が日本法人経由の仕入に変更
- その他要因



13

商品分類別売上

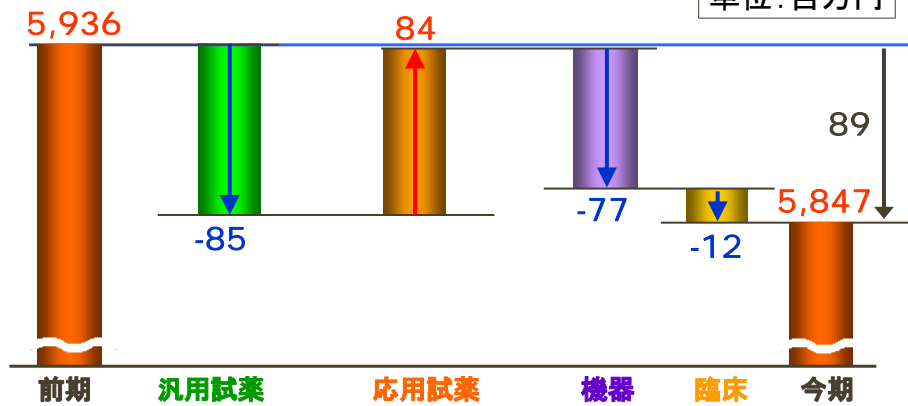
(百万円)	2006年 単体		2007年 単体		増減
	金額	構成比	金額	構成比	
研究用試薬	5,373	90.5 %	5,372	91.9%	▲1
汎用試薬	3,469	58.4 %	3,384	57.9%	▲85
応用試薬	1,904	32.1 %	1,988	34.0%	84
機器	368	6.2 %	291	4.9%	▲77
臨床検査薬	194	3.3 %	182	3.1%	▲12
合計	5,936	100.0 %	5,847	100.0%	▲89

14

商品分類別の売上(単体)増減要因

- 応用試薬が好調
- 汎用試薬・機器で不調

単位:百万円



15

貸借対照表(連結)及び キャッシュ・フロー計算書(連結)

貸借対照表B/S(連結)

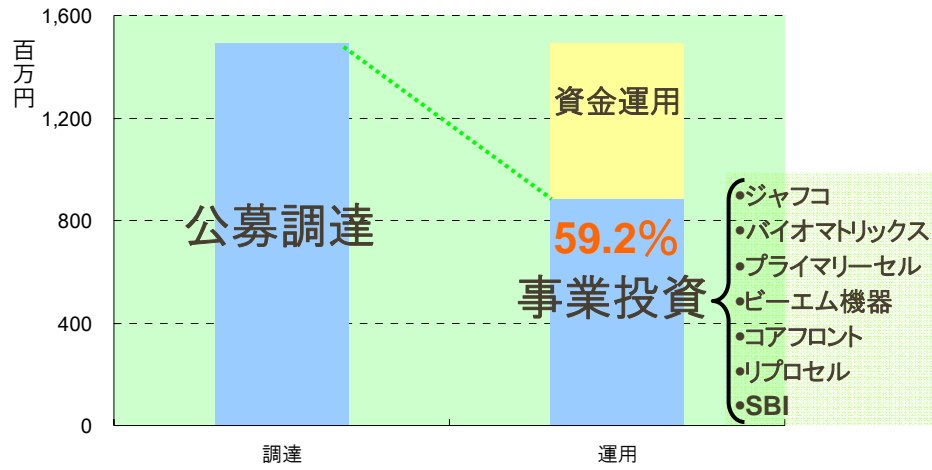
(百万円)	2006年実績	2007年実績	増減額(▲減)
総資産	5,267	5,302	34
負債合計	1,028	951	▲76
純資産合計	4,238	4,350	111

キャッシュ・フロー計算書(連結)

(百万円)	2007年実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	392
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲71
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲141
現金および現金同等物の増加額	179
現金および現金同等物の期末残高	719

16

公募調達資金の用途



3. 2008年12月期の見通し

www.cosmobio.co.jp

2008年12月期業績(連結)予想

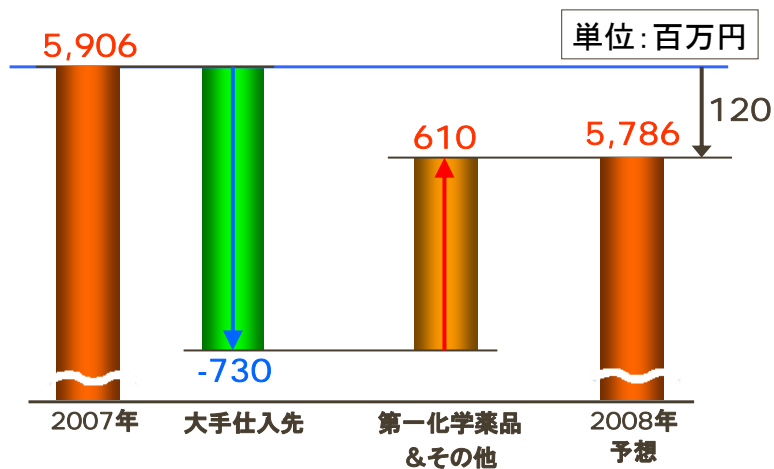
(百万円)	2007年	2008年	増減	増減比
売上高	5,906	5,786	▲120	▲2.0%
営業利益	583	300	▲283	▲48.6%
経常利益	475	277	▲198	▲41.7%
純利益	243	154	▲89	▲36.6%

平均為替レート	2007年	2008年(計画)
円/USDドル	118円	113円

19

2008年12月期業績(連結)予想のポイント

- 大手仕入先の影響で売上が大幅ダウン
- 第一化学薬品社承継分とその他商品販売で売上増



20

4. 2008年度事業計画

www.cosmobio.co.jp

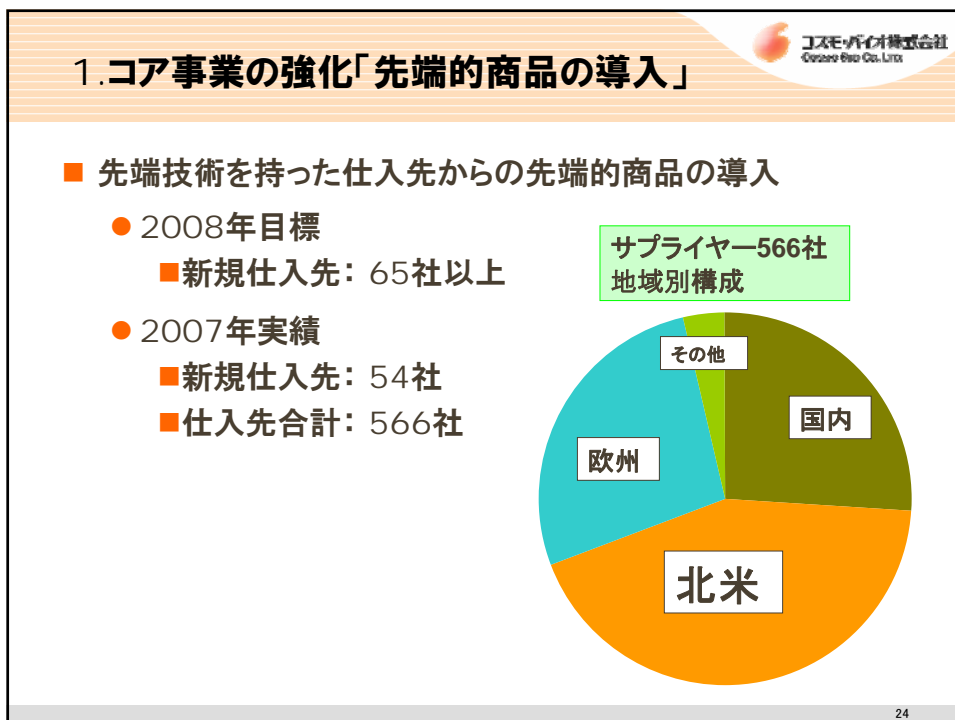
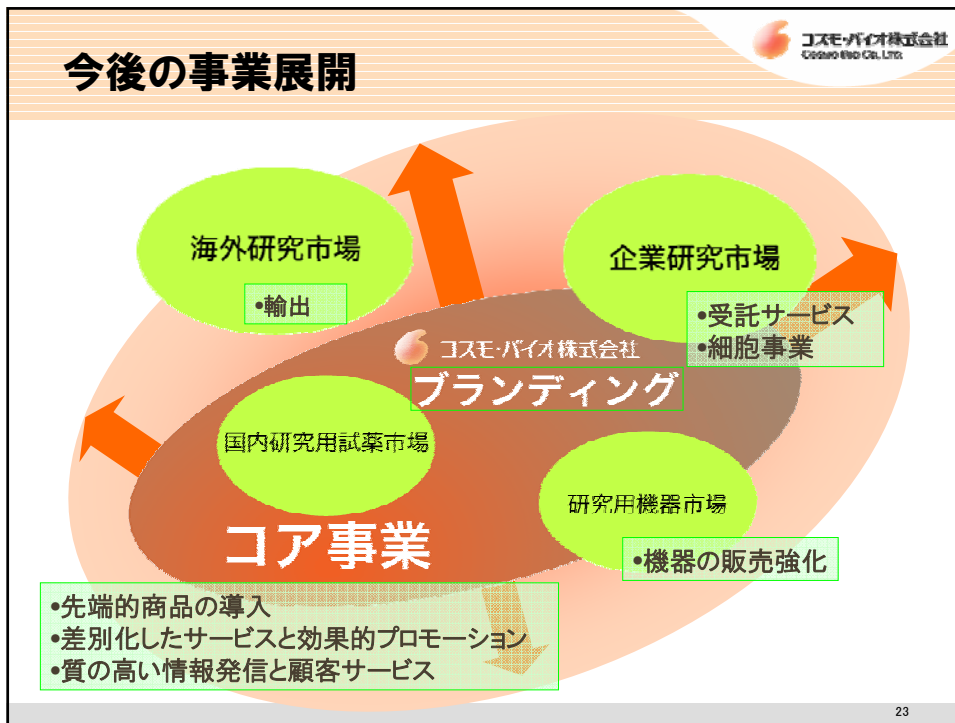
21

2008年事業計画



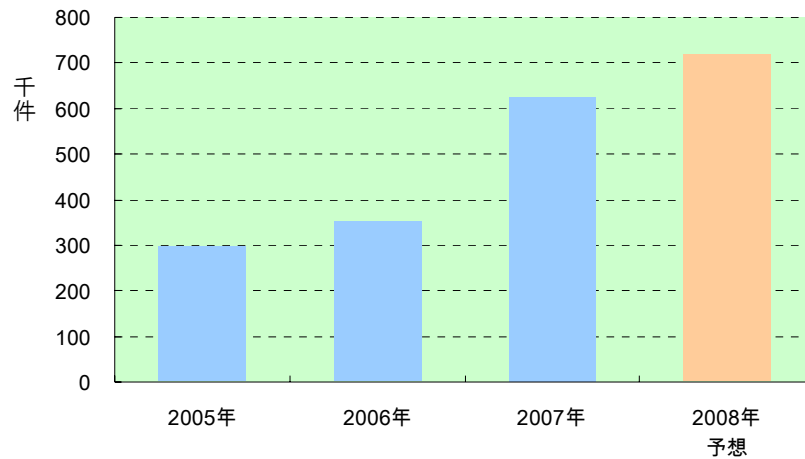
1. コア事業の強化
2. ブランディング活動
3. 輸出事業の強化
4. 子会社、出資会社とのシナジーの創出
5. 投資等

22



1. コア事業の強化「先端的商品の導入」

■ 取扱商品数



25

1. コア事業の強化 「差別化したサービスと効果的プロモーション」

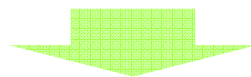
■ WEB、カタログなどによる技術情報提供



ホームページ

■ きめこまやかな提案型営業

■ お客様窓口による専門的な相談サービスなど



お客様の信頼を得る

26

1. コア事業の強化「機器販売の強化」

- 電気泳動装置、超音波細胞破碎装置、PCR装置など小型の機器を中心に展開
- 豊富な品揃えの消耗用器材を幅広く展開
- 関係会社との連携を強化



27

1. コア事業の強化「企業向け販売の強化」

- 受託・創薬支援サービスの強化
 - 商品の充実
 - 抗体作成サービス
 - マイクロアレイ・PCRアレイ解析サービス
 - プライマリーセル社などの細胞事業
 - リプロセル社のフローサイトメトリー解析・ソーティングサービス
 - ペプチド、DNA合成サービスなど
 - 専任チームによるきめ細やかなサポート

28

1. コア事業の強化「企業向け販売の強化」

■ 細胞事業の強化

- プライマリーセル社の強みを活かし展開
 - 動物由来の初代細胞を安定供給できる世界的にも希少な会社

背景

in vitro (生体外) から *in vivo* (生体内) へ

→ 物質主体の研究から細胞主体 (Cell Based Assay) の研究へ

- メタボリックシンドロームなどの生活習慣病に代表される健康志向の高まり
- 製薬、健康食品、化粧品企業における細胞評価実験への高い需要

29

2. ブランディング活動 「質の高い情報発信と顧客サービス」

- 「クロマチン・フロンティアーズ・ジャパン」等、学術ミーティングを開催予定
- 抗体・キットカタログの発行を予定

お知らせ一覧

HOME >> お知らせ一覧 >> 学術ミーティング開催のお知らせ

コスモバイオから『学術ミーティング』開催のお知らせ

第5回 クロマチン・フロンティアーズ・ジャパン Chromatin Frontiers Japan - Nov. 2007 in Tokyo Organized by Cosmo Bio in partnership with Abcam

参加登録は終了しました。

日時: 2007年11月19日(月)
第37回 日本免疫学会総会(2007年11月20日(火)~22日(木))の前日
【開会の挨拶】13:20 ※受付は13:00~
【講演・討論】13:30~18:40
【総観会】18:40~19:30

世話人: 木村 宏 先生 (大阪大学/情報通信研究機構)
大隅 圭太 先生 (東京工業大学大学院生命理工学研究科)

後援: コスモバイオ株式会社

共催: アブカム株式会社

場所: 大手町サンケイプラザ

お問い合わせはこちら →

CONTENTS

SuperArray
Bioscience Corporation

ライフサイエンスの未来を
築く科学カタログ

生体活性物質カタログ
好評配布中!

BIORUPTOR

メールマガジン

コスモ・バイオEニュース
商品キャンペーン情報をお届け

詳細情報 購読申し込み

コスモバイオ・ニュース



30

2.ブランディング活動 「質の高い情報発信と顧客サービス」

■ 大学の公開講座等に協賛

- 2007年度7団体に総額約276万円の協賛を実施
- 2008年度も引き続き実施予定



和歌山工業高等専門学校
物質工学科
「世界の科学・生物実験」



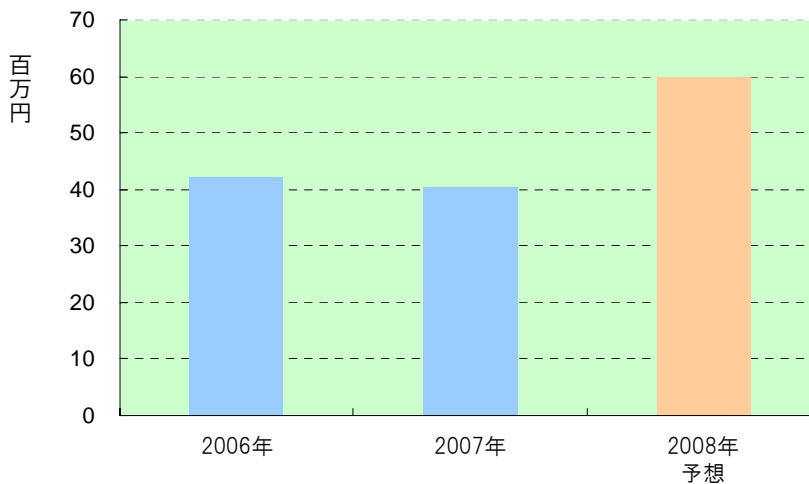
東京工業大学生命理工学部
「バイオの世界を探検してみよう」



大分大学工学部応用科学科
「夏休み子供サイエンス2007」

2.ブランディング活動

■ 自社ブランド商品の充実



3. 輸出事業の強化

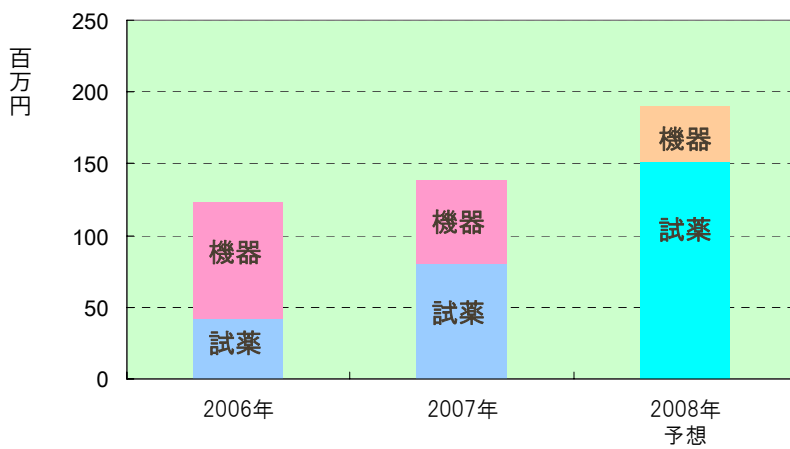
■ 商品プロモーションの強化

- 試薬: 抗体、遺伝子導入試薬を中心とした商品の充実
- 機器: 消耗用器材(多目的インキュベーションチャンバー、マルチゲル等)の販売を強化



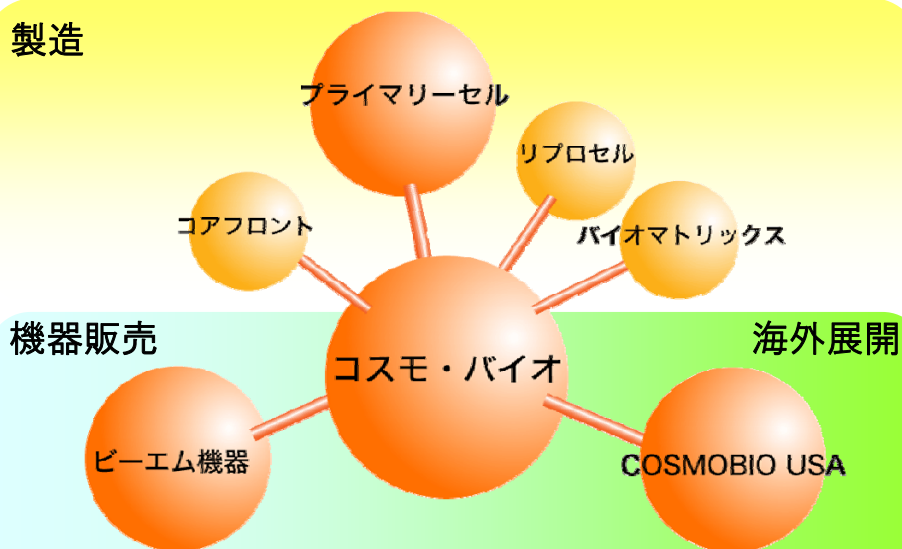
3. 輸出事業の強化

■ 輸出売上



4. 子会社、出資会社とのシナジーの創出

コスモバイオ株式会社
Cosmo Bio Co., Ltd.



35

5. 投資等

コスモバイオ株式会社
Cosmo Bio Co., Ltd.

■ 2007年度

- コアフロント株式会社への出資(新株予約権付転換社債)
- SBIへの出資
- 株式会社リアプロセルへの出資
- ビーエム機器株式会社の株式取得

■ 2008年度

- 第一化学薬品株式会社の試薬事業を譲受け
- 今後も機会を窺い積極的に投資を展開

36

ご注意

- 本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保障するものではありません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述部分は、当社が本資料作成時点において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきくださいますようお願いいたします。
- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社株式への投資勧誘を目的としておりません。